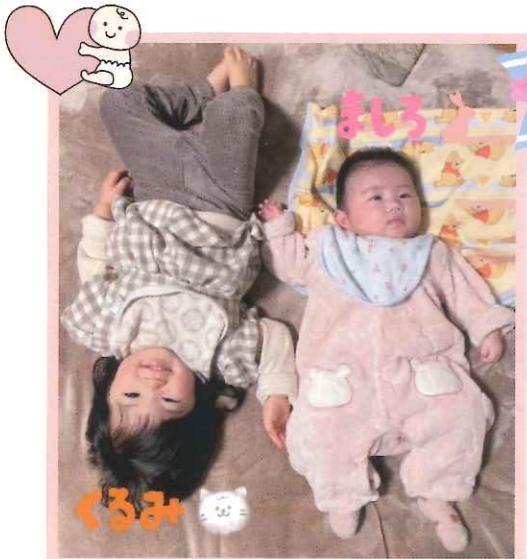


福祉うえた

(題字は 多田翁先生揮毫)



《和》
金丸來未
(かねまるくるみ)
R4年6月10日生

来未と茉白はママパパにとって何よりも大切なかけがえのない愛おしい子。2人のこれから的人生が幸福でいっぱいの人生になりますように。



《池田本村》

上枝 律
(うええだりつ)
R2年4月16日生

いつも律に元気を
もらっているよ。
これからもいろいろなことを楽しみ
ながら笑顔いっぱ
いに過ごしてね♡

我が家に生まれて
きてくれてありが
とう。これから3兄弟仲良
幸せな人生と☆
くります



《西神内東》 檀原 朝
（だんぱら あさ） いち)
日生 R3年11月

大知へ
いっぱい笑って
くれてありがとう♡
大知大好きだよ!
兄ちゃんと仲良くね!!

颯志へ
元気いいっぱいの笑顔
がステキな颯志、
大好きだよ♡

2024.3 第28号

2024.3 第28号



11月27日 (月)



5年生全員も参加の最後のピカピカデー☆
[横田小学校文化祭]

3月8日 (金)



第2回目 お茶教室

「お菓子をどうぞ」

1

今年のお正月の飛行機事故・能登半島の大きな地震の同時放映は、にわかに信じがたく、何かのドラマの中のことかと思い、慌ててチャンネルを変更しました。変更したチャンネルも、同じニュースを大きく報道していく、現実に起きていることを確認したもののが、正夢の中のことかと、一種の戸惑いを感じました。

飛行機事故は、海上保安庁職員の数名が不運にも亡くなられましたが、旅客機の乗員・乗客は、全員無事の報道に安堵しました。対称的に、能登の地震は、時間を経るにつれて、報道される被害の大きさには目を覆うばかりです。

福祉の世界では、近年、自助・共助・公助という言葉をよく耳にします。飛行機事故は、乗員の日頃の訓練が発揮された結果だと報道されています。乗員の機転と行動は、正に自助・共助であり、各集落での住民の助け合いによる避難生活は、共助そのものでです。

校区内の高齢化は一層進み、独居世帯・高齢者のみの世帯が増えている現在、自助による努力にはおのずと限界があります。私達は、もう一度周囲を見回して、日々の生活を豊かに過ごすため、共に助け合って生きる社会を目指しましょう。

会長 川田 勇喜美

～みんなで力を合わせきれいに！～
今年度は、2回にわたって体育館内外と日頃
目につかない校舎東側、体育館北側他の側溝、
北運動場に上がる坂道も行いました。側溝では
土、落ち葉、それに枯れ枝など溜まっているも
のを取り除く作業。先生方や児童（六年生）も
参加して、清掃のやり方、手順など確認しなが
ら進め、ボランティアとともに毎回総勢35名あ
まりが力を合わせ、一時間余りできれいになり
ました。
2回目は6年生にとつては、最後のピカピカ
デー。学校全体にありがとうの感謝の気持ちが
伝わっていることでしょう。

「じょううずにできました」と
お茶の作法など知るよしもない
子どもたち。それでも言
われたことに戸惑いながらも
「点(た)て方」「飲み方」など
様になつてゐるではないですか！
子どもたちの表情、動作
などを見ていると、とても樂
しい気持ちになれますよね。



お抹茶、どんな味かな
第67回高松市社会福祉大会にて表彰
○高松市社会福祉協議会会长表彰
○高松市共同募金委員会会長表彰
・藤原 まゆみ 様
・土居 実 様
・奈良 稔 様
・甲斐 昌人 様

受賞おめでとうございます！

募金
います

敬老
敬老・金婚のお祝い

敏老・金婚のお祝い
敬老の集い

二〇二三年九月十七日に日赤奉仕団等の協力を得て、敬老対象者五三五名にお祝いの品物をお配りしました。

コロナ禍のため、数年開催できなかつた敬老の集いについては、十月二十九日に盛況のうちに開催されました。

令和六年度の敬老の集いは、十一月三日（日）に開催予定となつています。

皆様、どうぞお集みに！



★三回目の「ほっこりカフェうえた」は、今年も「ひなまつり会」と同時開催。校区愛育会の皆さんも招待してのオープンです。あいにくの雨模様となりましたが、センターアート室での「お楽しみコーナー」では、恒例になつたくじ引きやボランティアさん手作りのクッキーやクランチチョコのおみやげも大好評！
2階ホールでは「バルーンアーティストだいすけ」さんの楽しいおしゃべりと、目の前で次々に出来上がる作品に、大人も子どももくぎ付け♪楽しい時間になりました。



今年は、いよいよ地域に出向いての、「ほっこりカフェ」です。令和五年新築した稗田南集会場の「こけら落とし」として
計画、準備、実施となりました。

- ・木のおもちゃでふれあい遊び
- ・「スマイルプラス」さんの出し物
- ・親しみやすいお巡りさんのお話
- ・「お！おいしい。」の一言をもらった手作り弁当

多世代の人たちが集まって「わいわい、にここにこ、ほっこり」できる場作りが、ちょっと実践できたかなと思います。

